

# 井上円了記念博物館

井上円了記念博物館は、東洋大学の歴史と教育理念の継承をはかり、あわせて本学における教育・研究の成果を広く公開することを目的として、2005年4月に白山キャンパス内に設置されました。以来、東京都教育委員会より博物館相当施設の指定を受けるとともに、創立者の名を冠した博物館として、井上円了関係資料、自校史資料を中心に、貴重資料の保存・公開を行なっています。

また、当館は、展示室、収蔵庫、事務室（学芸員室）のほか、博物館実習室を備え、学芸員資格取得を目指す本学の学生を対象として、博物館実習（館務実習）を実施するなど、本学における博物館学教育の一翼を担っています。



井上円了記念博物館展示室入口



展示室内部



勝海舟から贈られた文殊菩薩像  
井上円了旧蔵 制作年不詳

## 案 内



白山キャンパス5号館（井上記念館）と井上円了像

### 東洋大学井上円了哲学センター（5号館3階）

Inoue Enryo Center for Philosophy  
<https://www.toyo.ac.jp/about/founder/iecp/>



### 研究（8号館2階）

<https://www.toyo.ac.jp/about/founder/iecp/enryo/>



### 井上円了記念博物館（5号館1階）

Inoue Enryo Memorial Museum  
<https://www.toyo.ac.jp/about/founder/iecp/museum/>



### Twitter

井上円了に関する研究・イベント・博物館等の最新情報を更新中！



〒112-8606

東京都文京区白山5-28-20 東洋大学白山キャンパス  
Tel. 03-3945-4026 Fax. 03-3945-4031  
E-mail mliecp@toyo.jp

### アクセス

- 都営地下鉄三田線「白山駅」  
A3出口から徒歩5分、A1出口から徒歩5分
- 東京メトロ南北線「本駒込駅」  
1番出口から徒歩5分

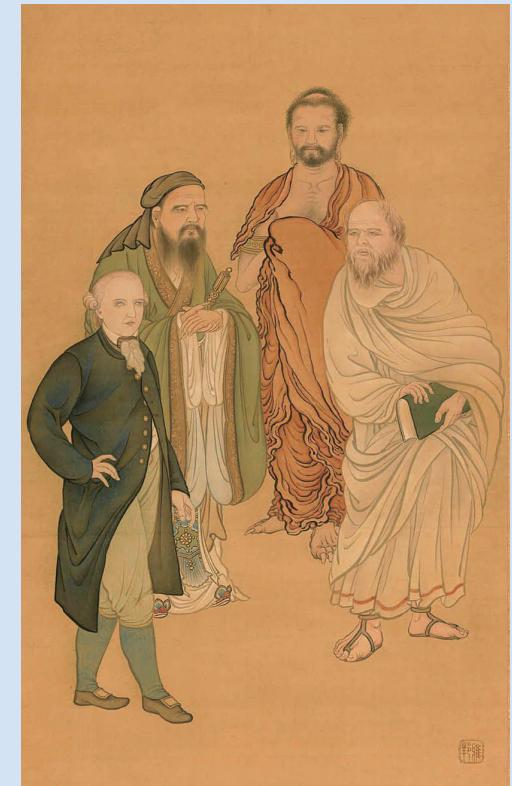


# 東洋大学

# 井上円了 哲学センター

Inoue Enryo Center for Philosophy

諸学の基礎は哲学にあり



四聖像（釈迦、孔子、ソクラテス、カント）  
井上円了旧蔵 橋本雅邦画 明治20年代



東洋大学

# 井上円了哲学センターとは



井上円了哲学センター（以下「円了センター」という。）は、東洋大学の建学の精神の一つである「諸学の基礎は哲学にあり」を踏まえ、名称に「哲学」を冠するとともに、創立者井上円了の理念継承のための教育、研究、社会連携等、井上円了に係る事業全般を一元的に管理し、合理的な業務の推進に資することを目的とし、2021年4月に新たに設置されました。

円了センターにおいては、旧「井上円了研究センター」における事業を「研究部門」として位置づけ、その研究成果を井上円了の理念継承に係る教育（自校教育）に反映させるほか、創立者井上円了の建学の精神、教育理念、思想及び事績の研究を推進して東洋大学の存在理由を検証し、それらの継承と普及を図ります。これにより、東洋大学における哲学館以来の建学の理念を内外に示すとともに、その歴史と伝統を発展させて世界及び日本文化の向上に貢献いたします。



井上円了像 岡田三郎助画

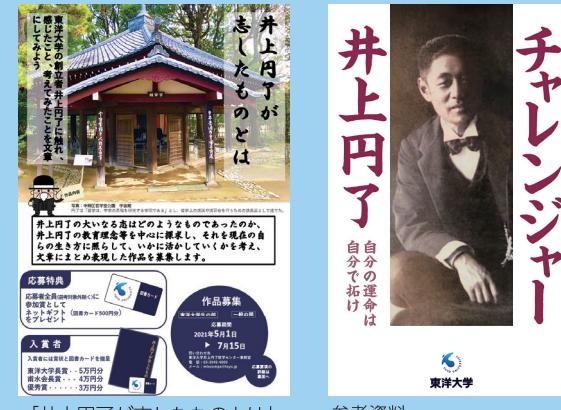


官々となる金石の声よりも  
民々と呼ぶ蟬そひしき  
井上円了書

## 自校教育

### 「井上円了が志したものとは」作品募集

東洋大学の創立者である井上円了の思想に触れ、感じたこと、考えてみたことを文章にしてみよう、というテーマで一般の部、東洋大学生の部に分けて毎年作品を募集しています。入賞者へは表彰式にて賞状、副賞の授与を行っています。



「井上円了が志したものとは」  
作品募集チラシ

参考資料  
『チャレンジャー 井上円了』

## 社会連携

### 井上円了と哲学堂公園をめぐる スタディツアー

井上円了は晩年の13年をかけて、当時和田山と言われていた土地に「哲学堂」を創設しました。これが現在の中野区立哲学堂公園です。哲学をテーマにした世界で唯一の公園で、2020年に「国の名勝」に指定されました。本学教員によるミニ講義と中野区哲学堂公園事務所のガイドによる円了の思想と行動とを体感的に学んでいただくことできるスタディツアーを企画しています。



中野区哲学堂公園スタディツアーの様子

## 研究

研究部門では、『東洋大学百年史』のために収集された井上円了、および哲学館・東洋大学に関する資料を継承し、井上円了の研究と普及に努めています。

研究会や講演会の定期的な開催、『井上円了センターワン報』など円了研究に関する書籍の刊行を通じて、研究情報の発信を積極的に行ってています。また、井上円了・東洋大学に関する資料収集・基礎研究を継続的に行い、東洋大学史に関わる業務を担っています。そして、海外の研究機関との共同研究を目的とした海外研究集会や、国内外の研究者が参加する国際井上円了学会の主催を通して、日本国内はもとより、ヨーロッパ・北中米・東アジア・中東などの円了研究者たちと交流を行い、グローバルな円了研究のネットワーク拠点としての役割も果たしています。



井上円了没後100周年  
記念国際シンポジウム  
主催：東洋大学井上円了研究センター



国際シンポジウムの様子



井上円了の大学時代の自習ノート